

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年07月25日

計画の名称	四万十町宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和06年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	四万十町												
計画の目標	本計画は、四万十町において大地震が発生した場合に、災害の発生恐れが大きい大規模盛土造成地において、変動予測調査を実施し、住民に対し詳細な情報を提供することで、そこに居住する住民の宅地被害に対する関心を高め、住民の安心・安全を確保するとともに、日常的な盛土の変状の監視や擁壁の点検を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	35	A	35	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 令和4年当初	中間目標値	最終目標値 令和6年末
1	第二次スクリーニングの結果を公表し、そこに居住する地域住民の関心を高め、早期の状況把握、および対応等による被害の防止、軽減につなげる。 詳細情報について、町HP等により周知度を100%とする。 第二次スクリーニングの結果を公表した大規模盛土造成地/大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	四万十町	直接	四万十町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査(香月が丘地区)	大規模盛土造成地の変動予測 調査(第二次スクリーニング 計画など)	四万十町						35	-	
												小計						35	
											合計						35		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として四万十町で実施	令和7年7月
	公表の方法
	ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地について、対象地の変動予測調査（基礎資料整理、現地踏査、優先度評価）を実施し、第二次スクリーニング計画を作成、公表した。現地踏査による経過観察（定期点検）を実施している。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
作成した第二次スクリーニング計画に基づき、第二次スクリーニングの実施を検討していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%